

令和3年度 業務委託契約の締結状況(調査結果)がまとまりました。

県では、契約における競争性、公平性、透明性を確保するため、平成15年度に「契約方法改善指針」を策定して契約方法の改善に取り組むとともに、その成果を把握するため平成16年度から業務委託契約の締結状況の調査を毎年度実施してきました。

その結果、令和3年度の業務委託契約では、調査を開始した平成16年度と比べて、競争性のある契約(一般競争入札・指名競争入札・企画競争等による随意契約)の締結件数の割合が32.5%から64.2%に増加する一方、単独見積りによる随意契約は67.5%から35.8%に減少しています。

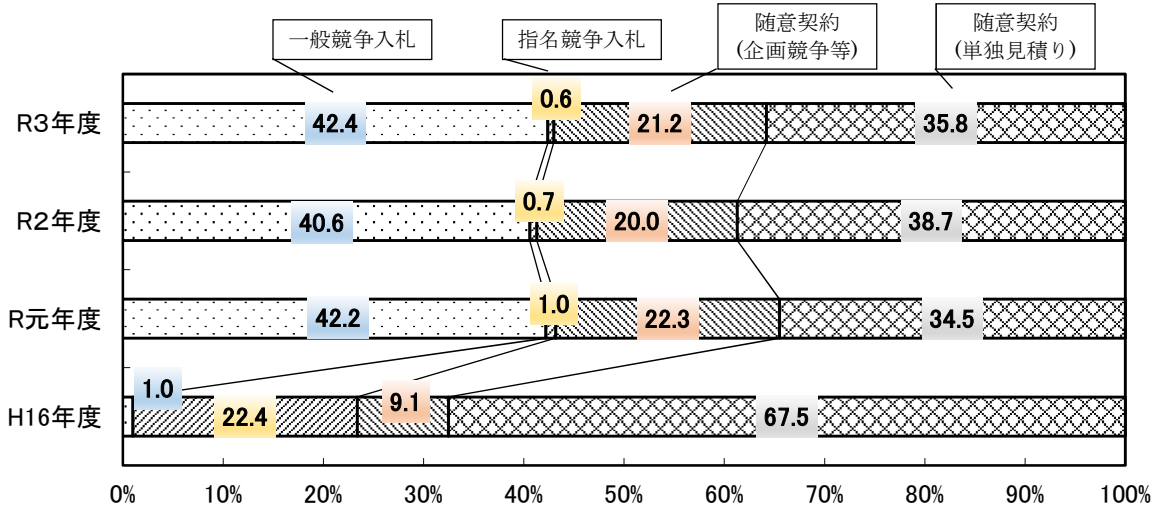
1 調査対象

- 調査対象契約 令和3年度に締結した予定価格100万円を超える業務委託契約
(令和2年度以前に締結し、令和3年度も継続している長期継続契約等を含む。)
ただし、工事に係る設計等の業務及び公の施設に係る指定管理者との協定を除く。
- 調査対象所属 知事部局、病院局、議会事務局、各種委員会、教育委員会、警察本部

2 調査結果の概要

- 調査対象となる業務委託契約 1,193件(前年度比 5件減)
- 契約方法別契約件数の構成比
 - ・ 競争性のある契約(一般競争入札、指名競争入札、企画競争等による随意契約)
64.2%(前年度比 2.9ポイント増)
 - ・ 単独見積りによる随意契約
35.8%(前年度比 2.9ポイント減)
- 契約事務の競争性については、競争性のある契約(一般競争入札・指名競争入札・企画競争等による随意契約)の割合は、全体の約3分の2を占めており、引き続き競争性が確保されていると考えています。

契約方法の推移(契約件数の構成比)



契約方法	平成16年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
一般競争入札	9	1.0%	478	42.2%	486	40.6%	506	42.4%
指名競争入札	204	22.4%	11	1.0%	8	0.7%	7	0.6%
随意契約(企画競争等)	83	9.1%	253	22.3%	240	20.0%	253	21.2%
競争性のある契約小計	296	32.5%	742	65.5%	734	61.3%	766	64.2%
随意契約(単独見積り)	614	67.5%	390	34.5%	464	38.7%	427	35.8%
合計	910	100.0%	1,132	100.0%	1,198	100.0%	1,193	100.0%